



令和3年度

事業概要書

三木市男女共同参画センター

愛称「こらぼーよ」



目 次

I	施設の概要	1
II	組織と体制	1
III	事業	2
	1 三木市男女共同参画セミナー	2
	(1) 弁護士による法律セミナー	2
	(2) 男女共同参画セミナー	2
	(3) ネットショップ開設講座	2
	(4) 女性のためのスキルアップ講座	2
	(5) 子育て支援課と共同開催	3
	2 市職員対象の男女共同参画研修	3
	3 人権・同和教育研究大会 分科会	3
	4 市民企画講座	4
	5 啓 発	4
	(1) 男女共同参画週間啓発展示	4
	(2) 女性に対する暴力をなくす運動の啓発	4
	(3) その他の啓発・展示	4
	6 男女共同参画センター情報誌「こらぼ一よ」の発行	5
	7 三木市男女共同参画センター運営委員会の開催	5
	8 相談業務	6
	(1) 女性のための相談室	6
	(2) 女性のための弁護士相談	7
	(3) 兵庫県出前チャレンジ相談事業	7
	9 男女共同参画センター登録グループの主な活動内容	7
	10 DV被害者の新たな生活応援事業「こらぼ一よステーション」	7
IV	情報資料整備状況	8
	1 図書	8
	2 ビデオ・DVD	8
	3 県内外の自治体等の男女共同参画に関する情報の収集と提供	8

I 施設の概要

1 目的

男女共同参画社会の実現に向けた取組の拠点施設として、講座の実施、相談事業、活動や交流の支援、情報誌の発行、情報の収集と提供などを行う。

男女共同参画センターでの取組を通して、人々の意識に形づけられている「男は仕事、女は家庭」などの固定的な性別役割分担意識を是正していくことや、社会の制度や慣行の中にある偏った意識を変えていくこと、また、女性のエンパワーメントを図るため、女性たちがネットワークを広げることや女性の人材育成支援を行っていくことを目的とする。

2 所在地 〒673-0433

兵庫県三木市福井1933-12(教育センター3階)

3 開設年月日 平成14年9月2日 三木市勤労青少年ホーム1階
(平成20年4月1日より教育センター内へ移転)

4 名称 三木市男女共同参画センター(平成18年4月女性センターより名称変更)

5 愛称 「こらぼーよ」

平成15年9月の女性センター開設1周年記念事業として、市民から愛称を募集し決定。

*コラボレーション(共同、協力)と「~しようよ」を組み合わせ、『みんな協働で男女共同参画センターで男女共同参画社会の実現に向けて活動しようよ』という想いが込められた愛称。

6 利用案内

(1) 開館時間 午前9時～午後5時

(2) 休館日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

7 施設内容

(1) 事務室

(2) 図書・情報コーナー

(3) 相談室

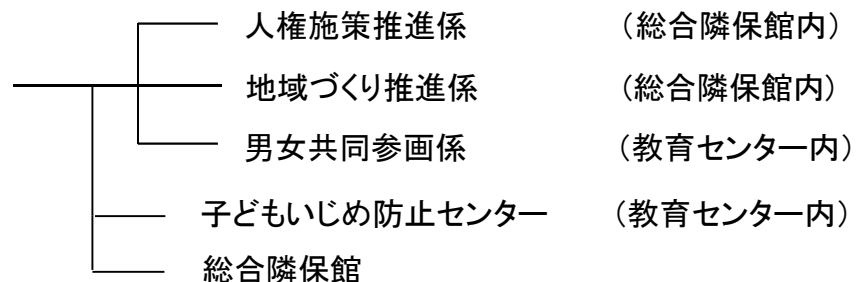


II 組織と体制

1 組織

市民生活部

人権推進課



2 体制

所長	1名 (兼任・人権推進課長)
課長補佐	1名 (兼任・人権推進課男女共同参画係長)
主任	1名 (兼任)
会計年度任用職員	1名 (専任)
女性問題相談員	2名

Ⅲ 事 業

1 三木市男女共同参画セミナー

(1) 弁護士による法律セミナー

場所：教育センター 4階 大研修室

回	開催日時	テーマ・講師	内 容	参加人数
1	11月24日(水) 10:00~11:30	知っていますか？セクハラ・パワハラだけじゃない SOGI ハラ～従業員から相談を受ける前に～ 講師：吉倉美加子 さん (弁護士)	職場におけるセクハラ・パワハラに加え SOGI ハラがどのようなものか、またハラスメント防止のための対策や相談を受けた場合の対応など分かりやすく話していただきました。	会場：19名 オンライン：3名

(2) 男女共同参画セミナー

場所：教育センター 4階 大研修室

回	開催日時	テーマ・講師	内 容	参加人数
1	3月5日(土) 13:30~15:00	辞書を編む～ジェンダーの視点から国語辞典を見直して～ 講師：荻野真友子 さん (株式会社三省堂出版局・辞書出版部)	国語辞典の改訂時にジェンダーにかかわる項目を全面的に見直した経緯や、改訂の前後でどのように語釈などが変化したのかをお話しいただきました。	会場：16名 オンライン：8名

(3) ネットショップ開設講座(2回連続講座)

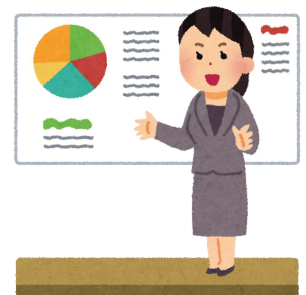
場所：市民活動センター 2階 中会議室

回	開催日時	テーマ・講師	内 容	参加人数
1	10月9日(土) 10:00~11:30	インターネットで始める『あなたの得意をお仕事にするネットショップ講座』	インターネットショップを開設するうえでの基礎知識や最低限必要な法律、ショップの形態やBASEを活用した開設方法などをお話いただきました。	7名
2	10月23日(土) 10:00~11:30	講師：石上貴哉 さん (サイト制作・運営サポート)		5名

(4) 女性のためのスキルアップ講座

場所：教育センター 4階 大研修室

回	開催日時	テーマ・講師	内 容	参加人数
1	10月2日(土) 13:30~15:30	プレゼンテーションのコツ 講師：横山由紀子 さん (兵庫県立大学国際商経学部教授)	プレゼンテーションのコツについて、相手に伝えたいことはポイントを3つに絞って説明すること、相手を理解するための質問力のスキルアップには比較の視点を持つことなどをお話しいただきました。	12名
2	10月9日(土) 13:30~15:30			11名
3	10月23日(土) 13:30~15:30			9名



(5) 子育て支援課と共同開催

場所：教育センター 4階 大研修室

回	開催日時	テーマ・講師	内 容	参加人数
1	3月19日(土) 10:30~12:00	「子育てセミナー」 子どもの能力を伸ばすほめ方、 しかり方のコツ～子育てのモヤ モヤをスカッと！～ 講師：辻由起子 さん (大阪府子ども家庭サポーター)	子育ては誰もが本能でできるものではないこと、子どもの失敗した行為を否定しても人格は否定せず、次はどうすればいいかを具体的に伝えることが大切であることなど話をいただきました。	会場：19名 オンライン： 21名

令和3年度講座回数 8 回 参加者 130 人

2 市職員対象の男女共同参画研修

回	開催日	時間	テーマ・講師・内容	参加人数
1	10月8日(金)	10:00~11:30	基本から、施策へ ～男女共同参画あなたにできること～ 講師：中村和子 さん (オフィス EEE 男女共同参画アドバイザー)	32名
2		13:30~15:00	だれもが豊かに生きるために大切な男女共同参画の視点について、また男性が家庭に参画すること、女性が意思決定の場に関わることの重要性を学びました。	29名

3 人権・同和教育研究大会 分科会

場所：教育センター 4階 中研修室

回	開催日	時間	テーマ・講師・内容	参加人数
1	11月20日(土)	13:30~16:00	レズビアン保健室の先生が性の多様性についてお話しします 講師：井上 鈴佳 さん (中学校・高等学校 元保健室の先生) どんな性の児童生徒も差別されることがない教育について、また、自身の性のあり方に悩む子どもたちへの接し方について一緒に学び、考えました。	30名



4 市民企画講座

男女共同参画社会を実現するために、男女共同参画センターが実施する事業の他に、地域で活動している市民や団体と協働して取り組む事業として、市民や団体が企画する男女共同参画に関する講座を公募し、講座を実施するための支援を行った。

募集期間 令和3年6月1日～7月30日

募集件数 1 件

実施団体 クマノミ

場所:教育センター 大研修室

回	開催日時	テーマ	内 容	参加人数
1	11月13日(土) 10:00～11:30	「どうやって生まれてきたの?」どう伝える?命を受け継ぐプログラム	命の大切さやプライベートゾーンを大事にしないといけない理由、またどうやって命が誕生するのかについては映像を使い、親子に伝える講座を実施しました。	29名

5 啓発

(1) 男女共同参画週間啓発展示

- ・市庁舎に男女共同参画週間のぼり旗を設置した。
- ・市役所プロムナードに内閣府男女共同参画推進連携会議が発行している広報誌「ひとりひとりが幸せな社会のために」の内容及び性的少数者に関する理解を深めるための内容を展示し、啓発を行った。

(期 間:令和3年6月23日～6月29日)

(2) 女性に対する暴力をなくす運動の啓発

- ・市役所風除室に「女性に対する暴力をなくす運動」をテーマにしたパネルを展示した。

(期 間:令和3年11月12日～11月25日)

- ・11月19日に、イオン青山店前において、三木警察署との共催で女性に対する暴力をなくす運動の啓発カードやティッシュを配布した。

(3) その他の啓発・展示

	啓発日時	場所	行事名	啓発内容
1	4月16日～ 5月10日	自由が丘公民館	文化祭等	性的マイノリティに関する理解を深めるための啓発をパネル展示にて行った。
2	10月12日～10月29日	緑が丘町公民館		
3	10月19日～10月27日	総合隣保館		
4	11月1日～11月10日	志染町公民館		
5	11月1日～11月12日	細川町公民館		
6	11月12日～11月15日	青山公民館		
7	11月16日～11月29日	自由が丘公民館		
8	11月20日	教育センター		
9	11月22日～11月29日	中央公民館		

10	12月2日～5日	総合隣保館		
11	12月5日	市民活動センター		
12	12月17日～12月27日	さんさんギャラリーオアシス		
13	1月14日～1月31日	三木南交流センター		
14	1月28日～2月4日	吉川町公民館		
15	2月4日～2月28日	別所町公民館		
16	2月7日～2月18日	口吉川町公民館		
17	3月1日～3月31日	中央図書館		
18	4月13日～常設	マックスバリュ恵比須店		
19	4月13日～常設	マックスバリュ三木北店		
20	4月13日～常設	マックスバリュ別所店		

6 男女共同参画センター情報誌「こらぼーよ」の発行

情報誌編集グループが企画・編集を行い、5月(春号)・8月(夏号)・11月(秋号)・2月(冬号)にA4判4ページの情報誌を男女共同参画センターが発行。

発行部数は各号とも約5,000部とし、市内公共施設・公民館・大規模店舗・近隣市町などへの配付の他、各自治体での前回覧、男女共同参画セミナー等の参加者への配布を行った。

発刊号名称	主な掲載情報
56号 2021・春	<ul style="list-style-type: none"> ・同性パートナーシップ制度って、ご存じですか？ ・望まない妊娠、出産が無くなる社会へ ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの?? 第5回目
57号 2021・夏	<ul style="list-style-type: none"> ・性的マイノリティに関するアンケート結果 ・LGBT 法案の見送りについて思うこと ・草むらばあちゃんのひとりごと ・女性は「〇〇長」に向いてないの?!
58号 2021・秋	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和、平成、令和へと ・「自立」について思うこと～自分らしく生きるために～ ・「どう伝える? 命を受け継ぐプログラム」
59号 2022・冬	<ul style="list-style-type: none"> ・70代夫婦のボチボチ二人旅 ・三同教研究大会報告 ・いまどきの性教育 ・子育て世代のワークライフバランス



7 三木市男女共同参画センター運営委員会の開催

(1) 運営委員 14名（女 11名、男 3名）

（任期：令和3年5月1日より令和5年4月30日まで）

(2) 委員会の内容

男女共同参画センター運営委員会設置要綱に基づき、男女共同参画センター事業の運営や設備及び機能に関して協議を行った。

回	開催日時	内 容	出席者
1	6月28日(月) 10:30~11:50	・令和2度 事業概要書 ・令和2年度男女共同参画プラン実施計画の各課取組状況 ・令和3年度 事業計画(案) ・市民企画講座募集について	11名
2	8月25日(水) 書面開催	・市民企画講座の応募者書類審査について ・令和2年度男女共同参画センター事業について ・運営委員からの協議議題について	—
3	10月25日(月) 10:10~11:45	・令和3年度男女共同参画センター事業について ・令和4年度男女共同参画センター事業について	11名
4	12月20日(月) 10:10~11:45	・令和3年度男女共同参画センター事業について ・令和4年度男女共同参画週間記念講演会について	9名
5	2月28日(月) 書面開催	・令和3年度男女共同参画センター事業実績について ・令和4年度男女共同参画センター事業計画について	—

8 相談業務

(1) 「女性のための相談室」

① 開設状況

- ・ 電話相談：毎週火曜 午前10時～12時 毎週木曜 午後 1時～ 4時
- ・ 面接相談：毎週火曜 午後 1時～ 4時 毎週木曜 午前10時～12時
(要予約)

② 相談内容別集計

ア 相談人数 171名(電話：140名、面接：31名)

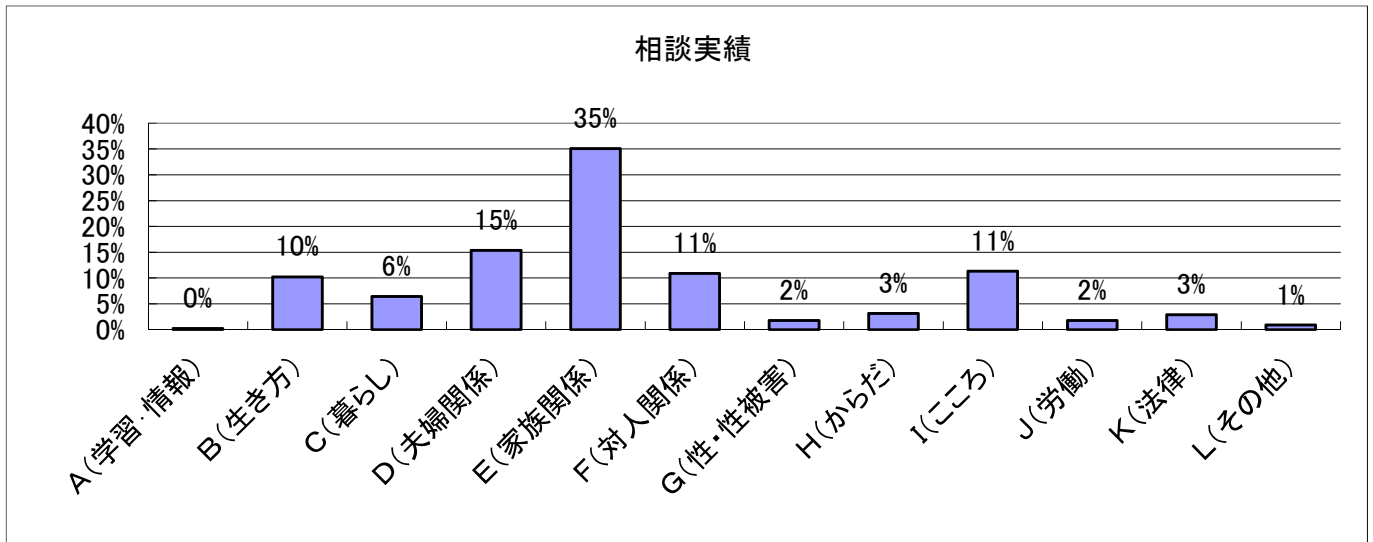
内容別相談件数 … 450件(電話：363件、面接：87件)

※相談者1名につき相談内容が複数項目に及ぶ場合があります。

イ 内容別相談件数の順位

順位	相談内容	件数	割合
1	家族関係	158件	35.1%
2	夫婦関係	69件	15.3%
3	こころ	51件	11.3%

ウ 内容別相談状況



(2) 「女性のための弁護士相談」

配偶者や恋人間のトラブル(DV、ストーカー被害、借金)、離婚(親権、養育費、財産分与)などの女性の悩みに理解のある女性弁護士が行う無料の弁護士相談。

- ・実施日:毎月 第4水曜日 午後1時50分～4時30分 (1人 40分)
- ・相談人数:36名

(3) 兵庫県出前チャレンジ相談事業「女性のための出前チャレンジ相談」

- ・面接相談及び電話相談
- ・実施日:11月15日
- ・相談時間:午前9時～12時 (1人 50分)
- ・相談員:飯鉢仁弥 さん(キャリアコンサルタント、産業カウンセラー)
- ・相談人数:3名



9 男女共同参画センター登録グループの主な活動内容

(1) 情報誌「こらぼーよ」編集グループ (構成メンバー6名)

- ・情報誌の企画・編集・発行……5月(第56号)、8月(第57号)、11月(第58号)、2月(第59号)発行

(2)「ほっと」(構成メンバー3名)

- ・自主活動(概ね月1回、セミナー室等で学習会)

10 DV被害者の新たな生活応援事業「こらぼーよステーション」

お金や身の回りの物を持ち出せずシェルターなどに緊急避難するDV被害者が、シェルター退所後、自宅以外で新たな生活を始めるために、市民に自宅で不要になった生活物資の寄贈を呼びかけ、寄贈を受けた物資をDV被害者に提供することにより、新たな生活を始める手助けを行う事業。

- ・寄贈者:8人
- ・寄贈物品数:108点(台所用品:55点、日用雑貨:40点、文具類:6点、その他7点)

IV 情報資料整備状況

1 図書

(1) 分類別登録蔵書数

分類記号	分 類	冊 数
A	行政資料・基本資料・参考図書	365
B	女性の生き方を考える本	298
C	男性の生き方を考える本	132
D	労働・職業を考える本	157
E	家族・結婚・離婚を考える本	225
F	DV(ドメスティック・バイオレンス)を考える本	117
G	性・こころ・からだを考える本	462
H	子ども・子育て・教育を考える本	382
I	絵本・児童書	344
J	暮らしに関する本	54
合 計		2, 235

(2) 蔵書数:2, 536冊 (令和3年度購入・寄贈35冊含む)

(3) 貸 出:原則1人5冊、2週間貸出できます

(4) 図書利用者数

・利用者:4人 貸出冊数:14冊



2 ビデオ・DVD

(1) 所蔵数:46種類(ビデオ・DVD)

(2) 貸出数:0本

3 県内外の自治体等の男女共同参画に関する情報の収集と提供

他市の男女共同参画センターなどが発行している情報誌や講座案内のチラシなどを配架し、自由に見ていただくことができ、希望者に提供しています。